

共生社会ホストタウンとして

目次

世田谷区は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、パラリンピアンとの交流をきっかけに「心のバリアフリー」、「ユニバーサルデザインのまちづくり」、「障害者スポーツの推進」に取り組む自治体として、都内で初めて国の「共生社会ホストタウン」の登録を受けました。現在、共生社会ホストタウンとして、障害のある人もない人も、誰もが豊かに暮らせる共生社会の実現と、パラリンピックに向けた機運を醸成するため取り組みを進めています。

その中で「障害者スポーツの推進」は、スポーツ・レクリエーションを通じて障害のある人とない人が交流し、お互いの理解を深めることで、共生社会を実現するものです。

世田谷区では、障害のある人がスポーツを楽しむ機会や障害のある人とない人が共にスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会を充実させるため、講習会や体験会等を開催しています。また、区民の方々に、より障害者スポーツに親しんでいただくため、ボッチャをはじめとしたパラリンピック競技体験や各種障害者スポーツの用具貸出等の事業を行い、積極的に普及啓発に取り組んでいます。

今後も、区は、障害者スポーツ・レクリエーションを通じた共生社会の実現に向けて、様々な取り組みを行っていきます。



当ロゴマークは、世田谷区がアメリカ合衆国のホストタウン・共生社会ホストタウンであることをPRしていくために作成されました。

ロゴは「桜をモチーフに、アメリカ、世田谷のS、心、つながりと信頼、未来への発展」をイメージしています。

P 3 | 東京2020パラリンピック競技紹介

東京2020パラリンピックの全競技（22種類）を紹介します。
どんな競技が行われるのか、要チェックです！

P 6 | 東京2020パラリンピック競技大会スケジュール

東京2020パラリンピックのスケジュールです。
代表選手の活躍を見逃さないようにしましょう！

P 7 | 「ボッチャ」のルール等について

誰もが楽しむことのできるパラリンピック競技「ボッチャ」のルール等について説明します。あなたも「ボッチャ」の魅力にハマるかも！？

P 13 | 世田谷区が実施する障害者スポーツ・レクリエーションの取り組み

世田谷区の障害者スポーツ・レクリエーションへの取り組みを紹介します。

